

15型タッチパネル付き互換モニタT8150C-15BAの交換、接続手順書 PDF 15-inch Touch Panel Compatible Monitor T8150C-15BA Replacement and Connection Manual.pdf		製造会社	(株) エイブル
		機器名	15型タッチパネル付き互換モニタ
		機種名	T8150C-15BA
		製造番号	—

1. 目的

本交換、接続手順書は、株式会社エイブルが納入する
15型タッチパネル付き互換モニタT8150C-15BA（以下、互換モニタと言う。）に適用します。

2. 対象機器

互換モニタは、表 1. に示す対象機器の組み合わせに対応しています。

対象機器	メーカー名, 品名	型式
装置本体	(株) 日立製作所 エッチング装置	M-308シリーズ, M-318シリーズ M-501シリーズ, M-511シリーズ
パソコン	(株) 日立製作所製 システム装置	PC-3010-DU88S2
	(株) 明電舎 産業用コントローラ	μPIBOC- I I I
モニタ	(株) 日立製作所 CRTモニタ	DC3555, DC3556
	三菱電機 (株) CRTモニタ	RD15M
コントローラ	タッチパネルシステムズ (株) タッチパネルコントローラ	IntelliTouch MODEL 3801 (3801EI00)

表 1. 対象機器

3. 納入品

梱包開封後、表 2. に示す製品が入っているか確認ください。

品名	型式	備考
15型タッチパネル付き互換モニタ	T8150C-15BA	—
A C 電源ケーブル	3P→2P変換プラグ付き	—
映像ケーブル	T8150C-15B対応	標準仕様の映像ケーブルです。
タッチパネル通信ケーブル	MODEL 3801対応 クロス	標準仕様のタッチパネル通信ケーブルです。
	MODEL 3801対応 ストレート	ストレート品がNG! の場合に使用します。
	PC本体対応 ストレート	パソコン本体と接続する場合に用います。
変換コネクタ	9ピンD-SUBコネクタ	オス→オス変換

注 1. 動作確認、チェック用です。ご使用後は、必ずご返却ください。

表 2. 納入品

4. 互換モニタの概要

互換モニタの概要は、下記の通りです。

- 互換モニタは、お客様による交換作業を可能にした製品です。
- 装置本体に改造を加えず、元の氷体に戻すことが可能な製品です。
- 互換モニタは、装置本体側のソフトウェア、ハードウェアの変更は不要です。
交換後は従来通りの操作が可能です。
タッチパネルの座標位置は、弊社にて座標データを設定、全ての動作を確認した上で出荷しています。
- タッチパネルの操作性は変わりません。
超音波表面弾性波方式のタッチパネル（既存タッチパネルと同一方式）を採用しているため、タッチパネル操作面のキズ、汚れの影響を受けず、安定した操作が可能です。
また、洋服などが接触した程度では反応せず、不用意な誤操作を防げます。
※抵抗膜方式のタッチパネルは、オプション仕様にて対応可能です。
- 既存のタッチパネルコントローラIntelliTouch MODEL 3801（以下、タッチパネルコントローラと言う。）は不要となります。
互換モニタには、対象機器のモニタ表示機能とタッチパネルコントローラの制御、通信機能が組み込まれており、互換性を有しています。



図 1. 互換モニタの外観図

株式会社エイブル	TEL : 0985-29-0867 FAX : 0985-29-0916	1/2
書式番号 : Z091028-1151	E-mail able@theia.ocn.ne.jp HP : http://able-rd.com	

5. 交換、接続手順

下記の手順に従い、既存のタッチパネル付きモニタを互換モニタに交換、接続してください。
本交換、接続手順書では、既存のモニタ、タッチパネルコントローラ、タッチパネル通信ケーブル、映像ケーブル、電源ケーブルの取り外しは省略、互換モニタの接続、補足説明、注意点のみ記載いたします。

5. 1 ケーブルの接続

(1) タッチパネル通信ケーブル ←標準仕様「MODEL 3801対応 クロス」

図2. に示す **A部** に接続されている25ピンD-SUBコネクタ（オス）を引く抜き、
この25ピンD-SUBコネクタ（オス）を図3. に示す **B部** の25ピンD-SUBコネクタ（メス）に接続します。

注意点

図2. に示す **A部** の25ピンD-SUBコネクタ（メス）に互換モニタのタッチパネル通信ケーブルは絶対に接続しないでください。

補足説明 1

標準仕様「MODEL 3801対応 クロス」にてタッチパネルが反応しない場合は、
「MODEL 3801対応 ストレート」のタッチパネル通信ケーブルに交換、タッチパネルの動作を確認してください。

補足説明 2

タッチパネルをパソコン本体に接続する場合（タッチパネルの動作状態を確認する場合）は、
「PC本体対応 ストレート」のタッチパネル通信ケーブルを使い接続してください。
※弊社での動作検証時は、このタッチパネル通信ケーブルを使用しています。



図2. タッチパネルコントローラ MODEL 3801 の外観図

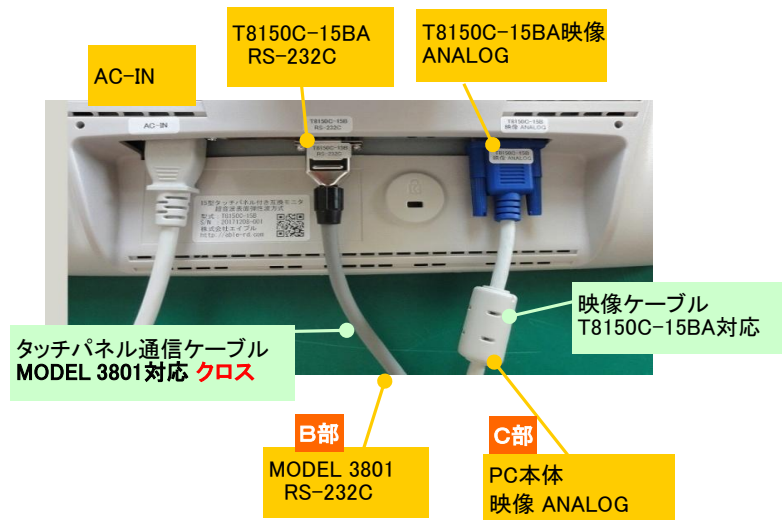


図3. 互換モニタの外観図

(2) 映像ケーブル ←標準仕様「T8150C-15BA対応」

図3. に示す **C部** の15ピンD-SUBコネクタ（オス：シュリンク仕様）をパソコン本体に接続します。
分配器が有る場合は、分配器に接続します。

※映像ケーブルは、既存の映像ケーブルが接続された箇所に接続してください。

(3) A C電源ケーブル ←3P→2P変換プラグ付き

AC100Vに接続してください。

※A C電源ケーブルは、必ず装置本体のアースに接続してください。

以上でケーブルの接続は終了です。

ご不明な点は、下記のE-mail宛にご連絡ください。

株式会社エイブル

書式番号：Z091028-1151

TEL：0985-29-0867 FAX：0985-29-0916

E-mail able@theia.ocn.ne.jp

HP：<http://able-rd.com>